

# Project プロジェクト

R7年9月号  
放射線タウン情報

2025.9.1 発行 No.46  
【編集発行】  
南相馬市健康福祉部  
健康づくり課  
☎0244-44-2121

市では、放射線による健康影響について不安をお持ちの市民を対象に、放射線量を確認することで安心感を得たり、健康管理に役立てていただけるよう、追加被ばく量を測定するガラスバッジの貸与を行っています。

また、内部被ばくの検診については、ホールボディカウンターによる検査を実施しています。検査の対象は、18歳以下の方（乳幼児は生後6か月から小学校入学前）は年度内に2回、19歳以上の方には年度内に1回の検査のお申し込みを受け付けています。

## 【ガラスバッジ】

福島第一原子力発電所事故などの影響で生じた人工の放射性物質による「追加外部被ばく量」を知ることができます。市では測定結果を、原発事故前の自然放射線量を差し引いた数値として結果をお知らせしています。



ガラスバッジのお申し込みはこちらから



## 【ホールボディカウンター、ベビースキャン】

体内に取り込まれた放射性物質がどの程度存在しているかを測定する装置です。この装置から放射性セシウムなど、 $\gamma$ （ガンマ）線を放出する放射性核種の量を測定することができます。

立位式  
ホールボディカウンター



乳幼児用  
ベビースキャン



内部被ばく検診のお申し込みはこちらから



小中学生



一般



乳幼児

## 測定の結果について

令和6年度に実施された測定では、ガラスバッジおよびホールボディカウンターのいずれの結果においても、健康に影響を及ぼすレベルの数値は検出されませんでした。

追加外部被ばく量と内部被ばく量を測ってみませんか？

## 正しい知識を深めよう

### <放射線に関する座談会・研修会のご案内>

市では、市内の行政区や各種団体からのご依頼に応じ、ご指定の会場に専門家を派遣し、放射線に関する不安や疑問に丁寧にお答えいたします。

地域のグループやサークル活動、会社や学校など、「いつでも」「どこでも」「どなたでも」、放射線について学べる機会をご提供いたします。

開催をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

問合せ先 健康づくり課放射線健康係  
☎ 0244-44-2121



## 測って自分の目で確かめよう

# 野生（露地）のキノコなどは 食べる前に放射能検査をしましょう！

市では、自家消費食品（市場に流通させず自分で消費する食品）を対象に食品等放射能簡易分析検査を行っています。令和6年度の検査結果をみますと、野生（露地）のキノコなどは依然として基準値を超えるものが見受けられます。（12,344～356Bq/kg）自分で採取した野生（露地）のキノコなどを食べる際は、食品等放射能簡易分析検査を行っていただき、測定した値が基準値（※一般食品は100ベクレル/kg）を下回っていることを確認するようにしましょう。

※基準値は年間で被ばく線量が1ミリシーベルトを超えないという考えに基づき設定されています。



測定結果については、  
こちらから確認できます。



### 放射能検査場所等について

#### 【検査場所】

- 石神生涯学習センター ☎ 0244-22-3421
- 太田生涯学習センター ☎ 0244-22-3821
- 大甕生涯学習センター ☎ 0244-22-3810
- ひばり生涯学習センター ☎ 0244-25-3577
- 鹿島生涯学習センター ☎ 0244-46-5116
- 小高区役所（簡易分析検査専用）  
☎ 0244-44-3377

#### 【受付時間】

- 平日  
・午前8時30分から午後4時まで
- 日曜日（第2・第4日曜日のみ）  
・午前8時30分から午後4時まで  
※日曜日は、ひばり生涯学習センターのみ開設します。

問合せ先 環境政策課 環境回復係 ☎ 0244-24-5257